

研 究 活 動 報 告

(2021年10月～2022年9月)

情報社会学科

高橋 広治 Takahashi Koji

(研究発表)

- 1) 非等方的速度分布の初期条件の下での球状星団の力学的進化：多質量成分系の場合（単独） 2022年9月 日本天文学会秋季年会 新潟大学及びオンライン

田中 克明 Tanaka Katsuaki

(研究発表)

- 1) 長期間に渡って蓄積された文書集合の解析システム（単独） 2022年3月 埼玉県産業振興公社 工科系大学シーズマッチング会 in 埼玉工業大学
- 2) ツイート集合はコミュニティ・アーカイブたり得るか？（単独） 2022年9月 デジタルストーリーテリングとコミュニティデザイン～ワークショップやツールの展開～

檀上 誠 Makoto Danjo

(共同研究)

- 1) 3DCGを用いた機械学習データ生成技術に関する研究 研究代表者：中澤 仁（慶應義塾大学 環境情報学部 教授） 2021年6月～2022年3月

(研究発表)

- 1) 物体検出を用いた道路陥没箇所検出モデルにおける合成画像を使用した学習の有効性の検討（共著） 2021年11月 情報処理学会ユビキタスコンピューティングシステム 第72回研究会 淡路夢舞台国際会議場（兵庫県淡路市）

林 信義 Hayashi Nobuyoshi

(論文)

- 1) サステナビリティ経営に向けた指針と実践（単著） 2022年3月 埼玉工業大学人間社会学部紀要 第20号 pp.11-20

(研究発表)

- 1) 名経営者の名言からみる生き方のヒント 2022年6月4日 2022埼玉工業大学 公開講座

平田 文子 Hirata Fumiko**(著書)**

- 1) デュルケーム世俗道徳論の中のユダヤ教：ユダヤの伝統とライシテの狭間で（単著） 2022年2月 ひつじ書房（日本学術振興会助成刊行物 課題番号JP21HP5173）

(研究発表)

- 1) デュルケームの著作に見られるユダヤ教思想（単独） 2021年11月 埼玉工業大学先端科学研究所「科学と仏教思想」2021年度第4回研究会 オンライン開催
- 2) 著書紹介（招待） 著書『デュルケーム世俗道徳論の中のユダヤ教：ユダヤの伝統とライシテの狭間で』の紹介発表（単独） 2022年7月 日仏社会学会研究例会 オンライン開催

(書評)

- 1) 新刊紹介 デュルケーム/デュルケーム学派研究会著、中島道男・岡崎宏樹・小川伸彦・山田陽子編『社会学の起点：デュルケームの論点』（単著） 2022年3月 『日仏教育学会年報』28号 pp.83-85

宮井 里佳 Miyai Rika**(論文)**

- 1) 道綽『安楽集』第三大門第一に関する覚書——「起心立德 修諸行業」という「自力」——（単著） 2022年3月 埼玉工業大学先端科学研究所アニュアルレポート 第20号 pp15-21

(研究発表)

- 1) 守中高明『浄土の哲学：念仏・衆生・大慈悲心』読書会メイン・コメンテータ 2022年5月 埼玉工業大学先端科学研究所「科学と仏教思想」2022年度第1回研究会

(その他)

- 1) 日本学術振興会科学研究費「学術研究助成基金助成金」・基盤研究（C）2019年度～2022年度 「中国唐代・道綽浄土思想の基礎的研究」（研究代表者：Conway Michael）
- 2) 大東文化大学人文科学研究所第一研究班 2021年度・2022年度 「中国三教と景教の相互交渉」（研究代表者：武藤慎一）

村山 要司 Murayama Yoji**(研究発表)**

- 1) ネット書店ランキングに見る物流関連書籍の特性及び注文傾向の類型分析（共同） 2022年9月3日 日本情報ディレクトリ学会 2022年度第25回全国大会 オンライン開催
- 2) Changes in Cargo Movement due to the Effects of COVID-19（共同） 2022年8月29日 16th International Congress on Logistics and SCM Systems (ICLS2022) Khon Kaen, Thailand (Online)
- 3) DX時代を生き抜くためのIT人材スキル（単独） 2021年12月10日 埼玉工業大学 先端科学研究所協力会 令和3年度第3回協力会講演会 埼玉工業大学 先端科学研究所

本吉 裕之 Motoyoshi Hiroyuki

(論文)

- 1) 二十三夜信仰から紐解く地方創生 (単著) 2022年3月 埼玉工業大学人間社会学部紀要 第20号 pp.21-29

(研究発表)

- 1) 紅干柿・新商品開発事業 (単独)(産学連携・学生参加) 2021年10月～2022年3月 山形県上山市役所農林夢づくり課・かみのやまブランド推進協議会
- 2) 只見駅周辺魅力化向上事業 (単独) 2021年10月1日～継続中 JR只見線利用促進実行委員会
- 3) 失敗事例から学ぶ地域活性化 深谷商工会議所青年部 2022年1月21日

(その他)

- 1) 埼玉工業大学 深谷商店街連合会 包括連携協定締結 2021年12月2日
- 2) 埼玉工業大学 埼玉県美里町との連携協力に関する包括協定締結 2022年8月25日

森沢 幸博 Morisawa Yukihiro

(その他)

- 1) 特殊発泡ポリスチレン建造物の特性を活かした用途開発に関する共同研究 2022年4月1日～2023年3月31日 共同研究企業：株式会社アーキテクト (深谷市)

心理学科

伊藤 淳子 Ito Junko

(論文)

- 1) Inter-brain synchronization during sandplay therapy: Individual analyses Journal (共著) 2021年10月 Frontiers in Psychology, Psychology for Clinical Settings. <https://doi.org/10.3389/fpsyg.2021.723211>

(研究発表)

- 1) 携帯型脳活動計測装置を用いた箱庭セッション中の脳活動計測の試み (共同) 2021年10月, 日本箱庭療法学会学会第34回大会 (オンライン)
- 2) 混合型一事例研究の実践報告 (共同) 2021年10月, 2021 MMIRAアジア地域会議/第7回日本混合研究法学会年次大会 (オンライン)
- 3) 箱庭療法における見守りと共創—脳活動計測による事例検討 2 (共同) 2021年12月, 第5回共創学会 (オンライン)
- 4) 携帯型NIRSハイパースキャニングによる箱庭療法中のクライアントーセラピスト相互作用の検討 (共同) 2022年10月, 日本心理学会第86回大会 (日本大学, オンライン)

(その他)

- 1) 事例提供：30代女性との面接過程 2021年10月 鈴木龍先生主催金曜症例検討会（オンライン）
- 2) 高澤氏事例発表に対する指定討論者として 2022年1月 鈴木龍先生主催金曜症例検討会（オンライン）
- 3) 事例提供：30代女性との面接過程 2022年3月 鈴木龍先生主催金曜症例検討会（オンライン）
- 4) 清水氏事例発表に対する指定討論者として 2022年6月 鈴木龍先生主催金曜症例検討会（オンライン）
- 5) 事例提供：30代女性との面接過程 2022年7月 鈴木龍先生主催金曜症例検討会（オンライン）
- 6) 蕎麦と日本人のこころ 2022年8月 埼玉工業大学第20回若手研究フォーラム（深谷）
- 7) 高澤氏事例発表に対する指定討論者として 2022年9月 鈴木龍先生主催金曜症例検討会（オンライン）

大塚 聡子 Ohtsuka Satoko

(論文)

- 1) 色相と温度感に関するオンライン実験（共著）2022年3月 埼玉工業大学人間社会学部紀要 第20号 pp.31-34

河原 哲雄 Kawahara Tetsuo

(論文)

- 1) PC用日本語版アイオワギャンブル課題の開発と英語版との同等性（共著）2022年6月 心理学研究 第93巻 2号 pp.129-138

(研究発表)

- 1) アイオワギャンブル課題を用いた非行少年の意思決定における特徴の検討（3）（共同）2021年10月、日本犯罪心理学会第59回大会（筑波大学、オンライン開催）

藤巻 るり Fujimaki Ruri

(著書)

- 1) 心理療法と中動態—治療者が参与する主体の変容／生成の過程（分担）2022年2月 小野文・桑田文編著 言語の中動態、思考の中動態 pp.195-222 水声社

(その他)

- 1) 田淵論文「思春期女子とのプレイセラピーにおいてセラピストが果たした役割の検討」へのコメント—多層的なリアリティを生きるということ（単著）2021年12月 明治大学心理臨床学研究 第17号 pp.76-78
- 2) 吉田論文へのコメント — 「二」の豊かなバリエーションを生きるセラピー（単著）2022年5月

帝塚山学院大学大学院心理教育相談センター紀要 第18号 pp.87-90

- 3) 吉見論文「『人が怖い』と再来談したが、自らプレイルームを去った11歳男児とのプレイセラピー過程」へのコメント—後にするという形で垂直につながる—(単著) 2022年6月 神戸女学院大学大学院人間科学研究科心理相談室紀要 第23号 pp.221-223
- 4) 「対話」の力と可能性(招待講演)(単独) 2022年7月, 第25回淑徳大学社会福祉研究所企画講演会(千葉)

村中 昌紀 Muranaka Masaki

(著書)

- 1) 社員の成長促進を考える(分担) 2022年9月10日 坂本真士編著 「新型うつ」とは何だったのか pp.185-202 遠見書房

(論文)

- 1) Developing a scale for the new-type depression: Focusing on the differences between working hours and free time. (共著) 2021年9月 Psychology, Vol.12, No.9, pp.1384-1396
- 2) 対人過敏傾向・自己優先志向を有する抑うつへの支援の試み (単著) 2022年5月 埼玉工業大学臨床心理センター年報 第16号 pp.1-6

(研究発表)

- 1) 対人過敏傾向・自己優先志向を持つ者はどのように適応するか?--インタビューからの知見-- (単独) 2022年9月, 日本心理学会第86回大会(日本大学、ライブ配信)
- 2) キャラを介した友人関係が心理的適応に及ぼす影響 (共同) 2022年9月, 日本心理学会第86回大会(日本大学)
- 3) 笑いの葛藤と嘘の否定的認識が対人ストレスに与える影響 (共同) 2022年9月, 日本心理学会第86回大会(日本大学)

三浦 和夫 Miura Kazuo

(論文)

- 1) イメージの蠢きを止めるために—箱庭療法とコラージュ療法の安全性について:Aさんの場合—(単著) 2022年5月 埼玉工業大学臨床心理センター年報 第16号 pp.7-13